

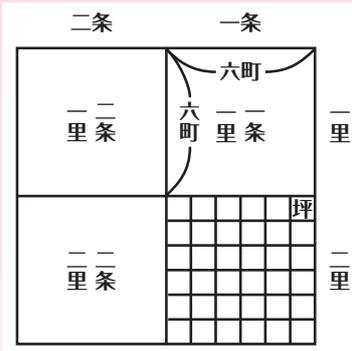
古代の土地区画整理

― 条里制 ―

市史編さんだより (15)

今日、水田は農業用機械を導入しやすくなるために区画整理（ほ場整備）がされていますが、奈良時代にも全国的に「条里制」と呼ばれる土地の区画が行われたことがあります。

条里制とは、耕地を二辺六町（約654m）の四方に区画し、地形に合わせて規則的に配列したものです。この六町四方の縦・横の列を条・里といい、その一区画をさらに一町四方に区切り36個の坪とし、番地のように土地の場所を示すことができるようになりました。これにより条里で場所を示した記録も見られるようになります。例えば貞観八年（866）に阿閉福子という女性が東大寺に田地を寄進した文書には、



▲条里制模式図



▲条里の地割が残っていた服部町・印代付近（写真上方が印代地区 国土地理院空中写真より）

「阿拜郡式段 十二条一里十九坂本南坪 地子米伍斗柒升伍合」

とあり、寄進した場所が阿拜郡の十二条一里十九坪にあることが示されています。

条里制の開始時期は、地域によって差がありますが、伊賀地域では天平20年（748）の史料に「九条四里」といった言葉が出てくることから、少なくともこれ以前には施行されていたと考えられます。

この条里制の地割は、かつては市内の各所に残っていました。戦後間もない時期に米軍が撮影した空中写真を見ると、印代から服部町、高畑にかけての「万町の沖」と呼ばれる沖積地にその痕跡が残っていたことがわかります。ここでは一町四方の坪や、さらに小さい区画の様子もみることが出来ます。

市史編さん事業では、このような土地に刻まれた歴史も通史編に掲載する予定です。

本庁総務課市史編さん係 ☎52・4380

今シーズンにかけた思い！



背番号 24 MF
輪田 真理選手！！

2部優勝 1部昇格というチーム目標の達成に貢献出来る選手になれるよう頑張ります！！



背番号 27 MF
関根 麻里選手！！

自分にしか出来ないことがピッチの上だけでなくピッチの外にもある！



背番号 25 GK
磯上 まみ選手！！

自分達の力だけではチームは成り立たないので、良い結果を出して支援して下さいの市民の方々、企業の方々に恩返しをしたいと思います。



背番号 30 GK
有馬 静佳選手！！

最後まであきらめることなく、全力でプレーします。そして、チーム一丸となって最後は笑って終わりたいです。



背番号 26 MF
藤本 綾乃選手！！

「ここでプレー出来ることを感謝して笑顔で優勝で終わりたいです。」



背番号 31 GK
小林 舞子選手！！

「あのピッチにもう一度立ちたい」1年ぶりの復帰。大きな決意で今年戦っています。

